

報告日 令和 6年 9月17日 (火)	報告者 吉武惇二
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ：酒井伴四郎の江戸勤務日記
開催日時 令和 6年9月12日 (木) 午前 10:00 ~ 12:00	開催場所 金沢公会堂第2会議室
参加人数 男性7名 女性4名 合計11名 (欠席者3名)	
<p>今月の学習会は、伴四郎日記の8月8日から19日までを精読した。</p> <p>江戸に到着してから2か月半が経過した。主な内容中、同居人叔父様の悪癖について触れている。例えば、布団や梨等を購入すると、本来ならば一人当たり何歩何朱何匁と端数が生ずるが、叔父様は端数を無視して、何歩だけ受け取って均等な支払いを負担してくれない、などである。</p> <p>このような叔父様について伴四郎は、やんわり批判し、時に批判が高じ勝ちになることもあるが、最終的には争いごとは避け、遠慮勝ちな受け止め方をしている。その背景には、江戸への出張を推薦してくれたのは叔父様であり、自分よりも身分が高く、且つ年配者であることがそのような態度をとらしていると推察できる。</p> <p>いろいろな生活から生じる人間模様がうかがえて面白い。</p>	
<p>次回予定 令和6年10月10日 (木) 10:00~12:00</p> <p>場 所：金沢公会堂第2会議室</p> <p>テーマ：酒井伴四郎の江戸勤務日記</p>	